放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 3年 4月 1日　　事業所名　放課後等デイサービスPaddle

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		指定基準以上のスペースは確保できております。	
	2	職員の配置数は適切である	○		配置基準以上の人員数は満たしております。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○		対応可能な限りのバリアフリーは行っております。建物の構造上 対応できない箇所もあります。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		毎日の朝礼や終礼・ミーティングの際に、確認しております。 目標に応じて達成期間を設定して、取り組んでおります。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		評価表を全保護者様に配付し、調査を依頼実施しております。 支援内容や運営等に関しましても、アンケートの実施をしており、ご意見・要望等の把握に努めてまいります。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ホームページにて公開しております。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		現在は行っておりません。今後検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		社内研修以外にも、外部研修にも参加しております。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		お子様・保護者様のご要望を出来る限り尊重し、他の関係機関と連携し支援方法の統一や課題を明確にして個別支援計画を作成しております。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		アセスメントシートは標準化されたものを使用しております。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		児童発達支援管理責任者を中心として、職員全員で話し合いを行い決定しております。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		定期的に行う固定のプログラムもあるが、季節の行事や1週間ごとにテーマを作り、様々なプログラムを実施しております。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		毎日の朝礼やミーティング等で、支援内容や課題は確認しております。長期休暇中は支援時間が長い為、平日では行えないプログラムを各自設定し支援しております。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	○		弊社は基本的には集団活動をメインとしで活動しておりますが、個別活動では小グループを設定し、学年に合わせたSSTや機能訓練を実施しております。個別支援計画は集団活動・個別活動での課題を明確にして、作成しております。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎日の朝礼やミーティング等で、支援内容や役割分担を確認しております。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		支援終了後には終礼にて、振り返りや問題点等を確認しております。 非常勤の職員に関しては、連絡ノート等を活用し情報共有をしております。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		日々の記録は支援終了後に作成しております。 記録の内容に関しては適宜、管理者が確認をしております。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		定期的に行っております。計画に進捗状況や見直しも都度行い、職員全員に周知しております。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている		○		全職員がガイドラインを把握できていない為、内容の確認を行って参ります。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者を中心として、会議前に全職員で打合せを行い、お子様の日々の状況を丁寧に説明が行えるようにしております。場合によってはスタッフも同行し会議に参加しております。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	○		送迎時や電話連絡等で情報共有をしております。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		相談支援専門員を通じて、医師や各関係者と連携を取れるよう整えております。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		相談支援専門員や保護者様より情報取集しております。保護者様の承諾を頂いた場合には、就学前の関係機関に連絡し日頃の様子や支援方法について聞き取りしております。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○		現在は該当者が不在の為行ってはおりませんが、今後該当者が出た際には 支援内容や情報提供を行います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		研修に参加しております。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		地域の催しや学校のイベントへの参加を通じて地域の方々との交流を深める機会を作っております。	
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	○		協議会に参加しております。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		送迎時や電話連絡等で情報共有をしております。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		ご家庭でのお子様への対応方法等を訪問や聞き取りで確認し、助言や改善方法等をお伝えしております。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		利用契約書・重要事項説明書に沿って説明を行い、ご納得を頂いた上で署名捺印を頂いております。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		保護者様の抱えておられるお悩みやご相談には、適宜応じております。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	年に数回、講師を招きテーマを 決めてお話をして頂いております。	今年度はコロナ感染の影響で出来ておりません。収束次第、茶話会等を再開します。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		苦情に対する相談窓口・苦情解決責任者・窓口担当者を配置しております。第三者機関等全て明記した文書を事業所内にも掲示しております。苦情解決マニュアルも作成し、迅速に対応できるようにしております。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		定期的な会報は作成しておりませんが、活動内容や日々のお子様の活動風景などFacebookや個人事のSNS等で発信しております。	
	35	個人情報に十分注意している	○		利用契約時に個人情報の使用方法を説明し、ご納得をして頂いた上で同意書に署名捺印を頂いております。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		意思疎通や情報伝達の為に、絵カードや資料の掲示などで配慮しております。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		イベントで子ども達が作った物を ご近所に配付しております。	事業所のイベントに参加して頂いております。 サンタや鬼など様々な役割を担ってくださっております。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルを策定しております。	保護者様へ風雨災害や感染症発生時には都度通達を行っております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		消防署のイベントや防災センターなどに訪問し、お子様に学んで頂く機会を作っております。	年2回の定期的な避難訓練が実施しております。所内で子どもたちと災害について勉強し、実際の緊急避難先へ災害を想定して移動する訓練を行っております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている		○	虐待防止マニュアルを作成しております。事業所内に虐待防止責任者を配置しております。	職員研修は不十分な為、研修機会を作ります。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		身体拘束について利用契約時に説明を行い、ご納得して頂いた上で同意書に署名捺印を頂いております。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		医師の指示に基づき、全職員で情報を共有しております。その他にもアレルギーを支援中にも確認が出来るように一覧表を作成しております。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハットについて、業務日誌に記載し全職員が情報共有をしております。	